



34 新潟県立長岡向陵高等学校

- 所在地 長岡市喜多町字川原 1030 番地 1
[最寄りの交通機関]
JR 長岡駅からバス15分
関越道長岡 IC より車5分
- 電話 0258-29-1300
- ホームページ <http://www.nagaokakoryo-h.nein.ed.jp/>
- 校長名 清水 健夫
- 課程・学科 全日制 普通科
- 創立 昭和58年4月



●生徒数 717人(平成30年5月1日現在)

学年	1年		2年		3年		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
普通科	82	159	91	149	87	149	260	457

●募集人員 など

学科	募集定員	選抜方法			
		特色化選抜	一般選抜		学校独自検査
			調査書と学力検査 の比重		
普通科	*240(平成30年度)	実施しない	3:7	筆答検査 B	配点 100

*平成31年度募集学級及び募集定員は10月下旬に県教委が公表し、その後HPで更新します。

●教育目標

- 聡明な判断 広い知識と科学的思考に裏付けられ、事に臨んで適切な判断のできる人間に育てる。
- 強い力 強靱な体力と不屈な忍耐力を持ち、信念を持って行動するたくましい人間に育てる。
- 温かい心 相手の立場に立ってものごとを考え、人の心を汲み取って思いやる温かい心を持った人間に育てる。

●目指す学校像のコンセプト

コンセプト

「文武一貫 — 学びと部活と挨拶の向陵」

取組概要

- ①進路指導をきめ細かく行うとともに、適宜「家庭学習の充実週間」を設定して平日は、「学年+1時間」以上の家庭学習が定着し、充実するよう指導する。また、毎日朝学習、朝読書により、落ち着いた雰囲気の中で一日がスタートするようにする。
- ②生徒の向上心や意欲を高め、より質の高い授業を提供するために互見授業等

を通して授業改善を行う。

③部活動では、これまでと同様に「心・技・体」のバランスを大切にし、活動の質を高める。

④校内のみならず、地域の「あいさつ運動」と連携し、明るい町づくりに貢献する。

期待する成果

希望する進路(大学進学率75%、国公立大学50名以上)を実現し、部活動で心身を鍛え、地域の期待に一層こたえられる学校となる。

●校名に託す願い

教育の殿堂に集う青年は、高い理想と強い信念を持ち、熱い情熱に燃えていなければなりません。本校より望み見る関原丘陵は、太古の昔より、世界に例を見ない火焰土器に象徴される越後の古代文化発祥の陵であり、今また科学と技術の集積都市により、未来を拓こうとする新しい時代の母なる陵です。

志を立てて本校に学ぼうとする青年は、朝に夕にこの陵に向かい、崇高な理想を掲げ、若い情熱をたぎらせ、強くたくましく自らを鍛え磨いて欲しい。

これが「向陵」の願いです。

●授業時間の確保と充実

大学等進学希望者の多い本校では、授業日数・授業時数を十分確保し、授業の充実を図り、更に、発展学習講座や平常補習、夏季補習等で実力アップを目指しています。



●進路実現をめざした進路指導

在校生の大多数が進学希望であることから、授業を重視した学力向上に努めています。また、各学期に行われる進路講演会や進路ガイダンス、同窓生によるキャリア教育講演会、キャリアアップセミナーなどによって、キャリア教育に取り組んでいます。

●平成30年春卒業生の進学・就職先(現役生のみ カッコ内は人数)

大学	新潟大(9) 新潟県立大(3) 長岡技術科学大(2) 長岡造形大(6) 上越教育大(2) 新潟県立看護大 岩手大 秋田大 福島大 埼玉大 千葉大 富山大(3) 信州大 秋田県立大 群馬県立女子大 高崎経済大 福井県立大 長野県立大 静岡文化芸大 福知山公立大 新潟薬科大(3) 新潟青陵大(3) 獨協大(3) 国学院大 駒澤大(4) 順天堂大(2) 成蹊大 専修大(7) 大東文化大(3) 玉川大(2) 東洋大(5) 日本大(2) 法政大(4) 明治学院大 立教大 関東学院大(2) 等
短大	岩手県立大盛岡短大 新潟青陵大短大(7) 新潟中央短大(2) 日本歯大新潟短大(2) 松本短大
専門学校	北里大保健衛生 新潟医療技術(4) 長岡赤十字看護(6) 長岡看護福祉(2) 新潟県厚生連中央看護(9) 晴麗看護学校 日本ビジネス公務員専(3) 新潟公務員法律専(5) 大原簿記公務員専(2) 長岡公務員・情報ビジネス専(4) 等
就職	新潟県警(3) 日本郵便株式会社 他民間(2)

●熱心な部活動



部活動には、17の運動部、8の文化部があり、熱心に練習しています。

運動部では、平成4年に野球部が全国高等学校野球選手権(甲子園)に出場。平成15年度、サッカー部が新潟県代表として全国高校サッカー選手権に出場しました。また、平成16年度弓道部が男子個人で全国準優勝。陸上競技部が男子110mハードルで全国6位入賞を果たしました。サッカー部は、平成29年度第4回全日本ユース(U-18)フットサル全国大会にて準優勝しました。また、部員の中から国体出場選手や平成27、28年度U-18フットサルトーナメント全国大会優勝の新潟県チームの主力選手として活躍する選手も輩出しています。文化部では、過去に吹奏楽部、美術部、書道部が全国大会に出場。吹奏楽部は平成28年度西関東アンサンブルコンテストに出場、美術部は全国高校総合文化祭美術・工芸部門に平成27、28年度連続出品しています。

●活発な学校行事への参加



学校行事は、体育祭、聡慧祭(文化祭)、球技大会など多彩であり、すべて生徒会が主体となって企画・運営し、生徒全員が全力で取り組みます。体育祭、聡慧祭は、多くの保護者や地域の人にも見学に来ていただき、盛大に行われます。

●先輩からのメッセージ

長岡向陵高校は、文武一貫をコンセプトに掲げています。大学等進学希望者の多い本校は、学力向上のため、通常授業に加えて発展学習講座を設けており、日々意欲的に授業に取り組んでいます。先生方や同窓生の方々からの進路講演会や進路ガイダンスなど進路指導も充実し、進路実現の一助になっています。

また、部活動は運動部・文化部共に活発であり、毎日仲間と切磋琢磨して励んでいます。特にサッカー部や吹奏楽部など優秀な成績を収め、上位大会に出場する部活動も多数あります。さらに、体育祭、聡慧祭(文化祭)、球技大会などの楽しい学校行事も盛大に行われています。是非、向陵高校に入学して思い出に残る三年間にしましょう。

平成30年度 生徒会長 太田 香里



長岡向陵高校に入学してはや2ヶ月が経とうとしています。高校生活にも慣れ、新しい仲間と共に楽しく学校生活を送っています。5月には不安や緊張を抱えて臨んだ初めての定期考査がありました。高校の勉強内容は、中学校の時より難しく、どれだけ普段の学習習慣が大切かを学びました。ですから、これからは毎日の予習、復習を忘れずにし、自分に合った学習法を見つけ取り組んでいきたいと思います。今回の考査での反省点を次回

以降につなげていけるようにしたいです。そして、体育祭や聡慧祭、球技大会など

の学校行事では、仲間と協力し合い楽しみたいと思います。また、辛いことがあった時には、お互い助け合い、卒業時には、「やっぱり好きんが向陵」とみんなが言えるように、よりよい関係を築いていきたいです。

平成 30 年度入学生 山崎 茉弥

●学校納付金

学校納付金について、次のものがあります。

(1) 入学料 5,650 円 (入学時)

(2) 授業料 9,900 円 (月額)

※保護者(親権者)の県民税所得割の額と市町村民税所得割額の合算額が 507,000 円未満の場合は、就学支援金が支給されるので授業料を納めていただく必要はありません。就学支援金支給の手続き等については、別途お知らせいたします。

(3) 学年諸経費 47,000 円 (年間)

(4) 研修旅行積立金 123,000 円 (分割 研修旅行前までの予定)

(5) その他 24,900 円 (年間 生徒会費, PTA会費, 夏季冷房費等)

<注>

上記は平成 30 年度1年生の実績額です。入学料等の減免制度については、事務室にお問い合わせください。この他に、入学時に制服(男子 52,700 円, 女子 51,300 円)、体操着・室内シューズ(22,670 円)、教科書・副教材の費用(24,080 円)などが必要となります。